

残暑が厳しいものの朝夕はいくぶん涼しくなってきました。夜耳を澄ませると虫の声が聞こえ、わずかに秋の訪れを感じます。今年の7月・8月は好天続きで、平日は毎日のようにプールを楽しむことができました。水を恐がっていた子どもも次第に水に慣れていきダイナミックにあそぶようになっていきました。9月からは、うんどうかいの練習が本格的に始まりますが、夏の疲れから食欲が低下したり、寝不足になったりと体調に変化が起きやすい時期です。家庭では、夜は早めに休むなどして、体力の回復に努めましょう。おいしい旬の夏野菜も、体力回復に役立ちます。

★ 運動しやすい服装で登園しましょう ★



子どもたちはリズム遊びや運動あそびに一生懸命取り組んでいます。スカートをはいた女の子やひざ下まである伸縮性のないズボンをはいた男の子などが、朝夕鉄棒や跳び箱などに一生懸命取り組んでいる姿を見ながら、足が開かなかったり、スカートがめくれてひっかかったりしてやりにくそうに感じるとともに、タイヤとびで足が開かず顔を怪我した子どもも何人もおり、危険も感じます。やる気を起こさせるためにもできるだけ動きやすい服装や、体操服を着せましょう。（夜、洗濯しても朝には乾きます。）着るものだけでなく、靴も足に合ったものを履かせてあげましょう。（靴も毎日洗ってやる位清潔にしておいてください。靴の中が真っ黒に汚れて、臭うことのないよう常に清潔にしておきましょう。）

★ 体操服の注文を受け付けます ★

運動会を10/9（日）に行う予定です。さくらぐみ以上は体操服にゼッケンを胸の部分に縫い付けて着用します。体操服やゼッケン、帽子等の注文を希望される方は**9月9日（金）まで**におしらせください。

体操服 2000円
体操ズボン 1900円
帽子 1030円
ゼッケン 300円

サイズ100㍻～

//



★ ご報告 ★

7/9（土）に行われた七夕祭りで、熊本地震被災地を支援するための募金¥4747は、宮崎県保育連盟連合会を通して、被災地の方にお届けしました。ご協力ありがとうございました。

日	曜日	行事予定	日	曜日	行事予定
1	木	体操休み・防災の日（安全の日）（小）授業開始（給食有）	16	金	スイミング・英会話教室（たんぼぼ・ひまわり）
2	金	スイミング・英会話教室（たんぼぼ・ひまわり）	17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	敬老の日
5	月	衛生検査の日	20	火	
6	火	体操教室（たんぼぼ・ひまわり）	21	水	（小）振替休日
7	水	べんとうの日	22	木	秋分の日
8	木	体操教室（たんぼぼ・ひまわり）	23	金	スイミング（たんぼぼ・ひまわり）・英会話教室休み
9	金	スイミング・英会話教室（たんぼぼ・ひまわり）	24	土	
10	土		25	日	（小）運動会
11	日		26	月	（小）運動会振替
12	月	衛生検査の日	27	火	誕生会
13	火		28	水	うんどうかい総予行①
14	水	十五夜祭り（団子作り…すみれ、ひまわり、たんぼぼ〜クッキング）	29	木	体操教室（たんぼぼ・ひまわり）
15	木	体操教室（たんぼぼ・ひまわり）	30	金	うんどうかい総予行② ス休み・英休み

★10月・11月の予定★

10/8（土）環境整備・うんどうかい準備（全家庭の参加をお願いします。作業は午前中2時間程度実施。保育の場合も午前保育になりますのでご協力をお願いいたします。）

10/9（日）うんどうかい 10/10（月）雨天時予備日

※毎週月曜日は「衛生検査の日」です。爪が伸びていないか等、土曜日・日曜日に確認してください。

★ MRワクチン接種は済んでいますか？ ★

お盆に幕張メッセで行われたコンサートに、麻疹患者が紛れ込んでいたことが報道されました。そして、今朝（8/31）のニュースで、関西国際空港の従業員2名がはしかと診断され、その後、同僚ら37名も同様の症状を訴えているようです。他のルートで、千葉県では1か月に10例の麻疹患者が出ています。

麻疹は、空気感染で、1人の患者から16人にうつす感染力があるそうです。（インフルエンザは飛沫感染で1～4人）

MRワクチン（麻疹・風疹混合ワクチン）未接種の幼児、2回接種を受けていない年長児は、早急に小児科に相談していただくようお願いします。今後は、体調を崩しやすい時期にもなり、インフルエンザ予防接種等も予定もあると思いますので、体調の良い今の時期に計画的に受けた方が良いでしょう。

★ 麻疹・風しん混合ワクチン（MRワクチン） ★

- ◎ 1期（生後12～24か月）
- ◎ 2期（年長児）・・・年長児の4月1日から3月31日まで
- ※ 接種が済みましたら、必ず帳面でお知らせください。

★ マイコプラズマ感染症や夏風邪にご注意 ★



今朝（8/31）の宮日新聞でも掲載されていましたが、マイコプラズマ感染症が宮崎県で流行しています。**現在、保育園でも1名のマイコプラズマ感染症の罹患者がいます。せきやくしゃみなどの飛沫で感染します。**ご家庭でも手洗い・うがいの指導をお願いします。

マイコプラズマ感染症は、熱が続き重篤化すると肺炎を起こし、脳炎や、髄膜炎などの合併症を起こすこともあります。熱が数日続くなど、通常の風邪ではない状態の時には早目に受診して、**登園可能の診断が出るまでは自宅療養をしてください。**こじらせてしまうとたいへんなことになりますので、自己判断はやめましょう。

子どもの体調が悪く、仕事の都合で病気の子どもをみることができない場合は、病児・病後児保育の利用も検討してみてください。

（病児・病後児保育とは）

病気または、病気の回復期の児童を、家庭で保育ができない時、看護師、保育士がいる専用施設内で一時的に預かり、保護者の子育てと就労の両立を支援する事業です。

実際に利用する場合に、各施設で利用申請の手続きをしてください。

事前に登録していただくのが原則ですが、緊急の場合は、登録と申請が同時にできます。

用紙については、各施設にあります。宮崎市のホームページからもダウンロードできます。

●施設や料金等詳しくは、宮崎市ホームページでご確認していただくか、園にも案内文書がありますので、必要な方はお知らせください。

●夏の疲れから免疫力が低下しており夏風邪等の感染症が広がる心配があります。たっぷりの睡眠・栄養をとって十分に気をつけましょう。